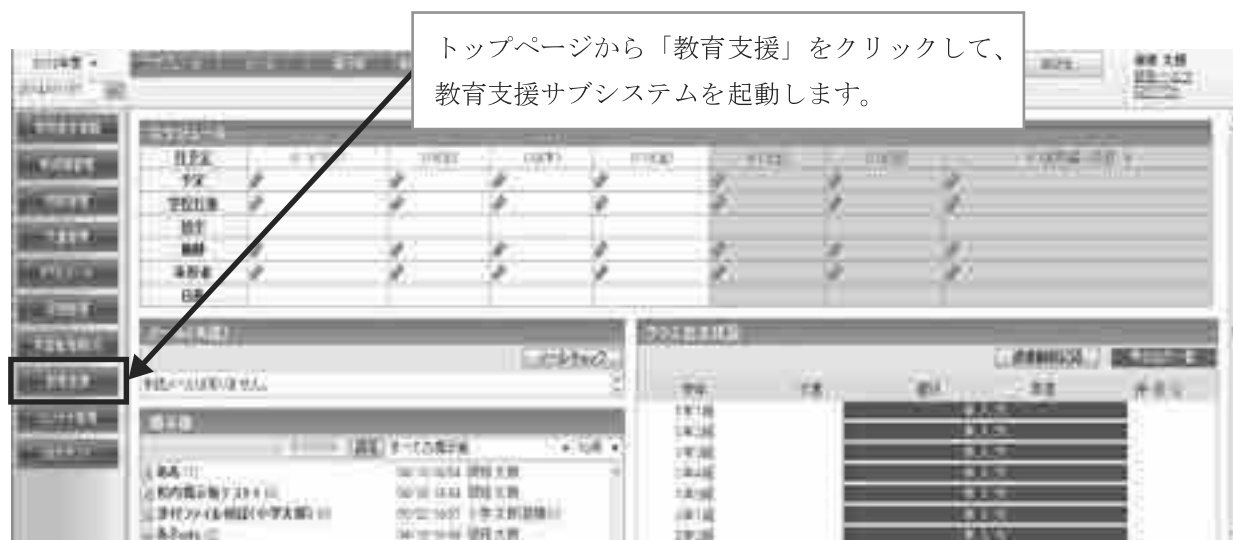


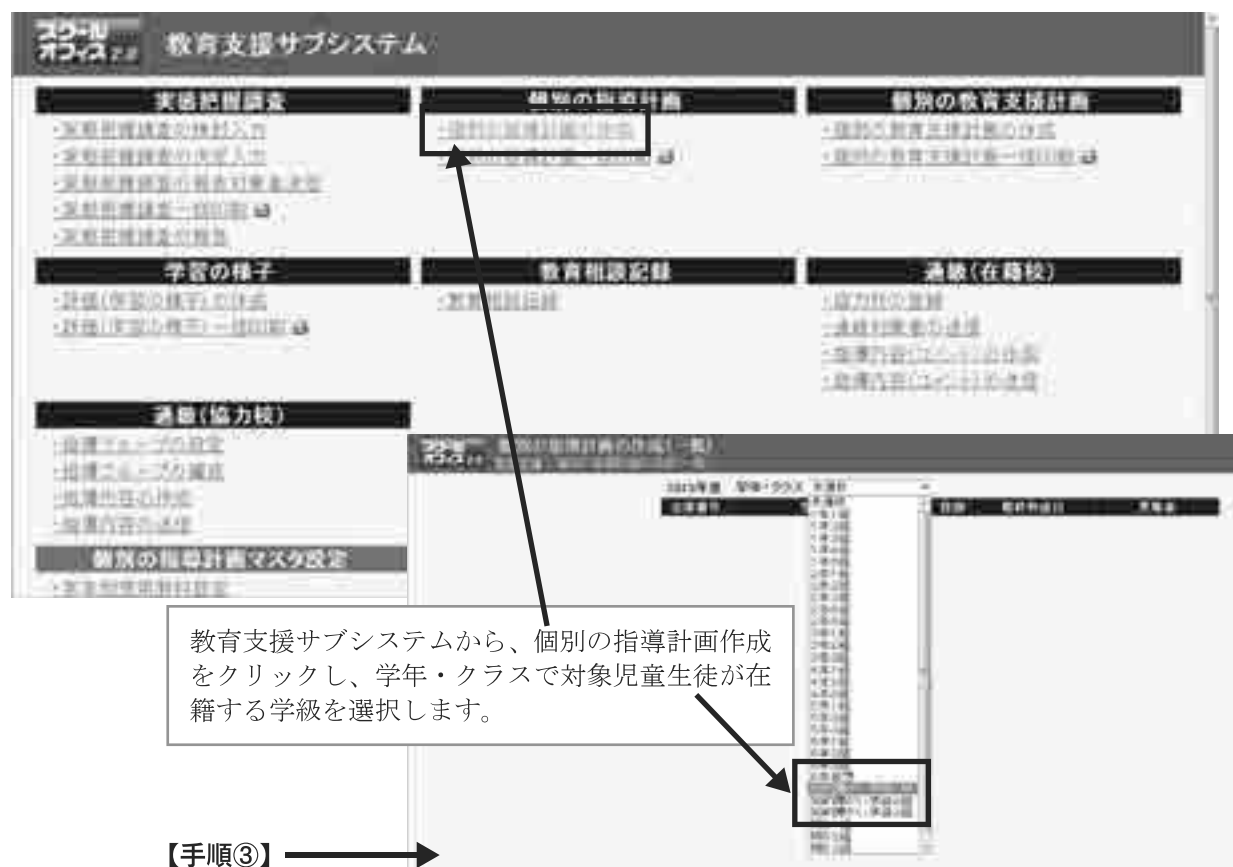
(5) 校務支援システムにおける個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成について

校務支援システムには、個別の指導計画、個別の教育支援計画等の作成機能があります。障がいの有無にかかわらず児童生徒一人一人に対して、ニーズと状況などを正確に把握したきめ細かな指導が行えるようサポートします。

【個別の指導計画作成の手順①】



【手順②】



【手順③】

【手順④】

個別の指導計画の作成(一覧)

2013年度 学年・クラス 知的障がい学級1組

出席番号	児童生徒名	性別	最終作成日	更新者
1	○○ ○	男	2014/01/06	研修 太郎
2	▼▼ ▼	女		
3	■ ■ ■ ■	男	2013/05/30	研修 太郎
4	○○○○	女		
5	▼▼▼▼	男		
6	□□□□	女		

児童生徒の一覧が表示されますので、対象児童生徒名を選択します。

【手順⑤】

※必ず保護者の同意のもとに作成してください。

印刷(PDF)

年度 2013 学年・クラス 知的障がい学級1組 名 前 6高松小百合

フェイシート 支援条件 日報・対応・評価

学習面、行動面等の実態 保護者の願い等 心理検査の結果等

作成日 2014/01/11

担任1 テスト教員 印刷 担任2 テスト教員 1987 印刷 担任3

A. 特徴

得意なこと、好きなこと、興味・関心の強いこと

苦手なこと、嫌いなこと、避けなければならぬこと

個別の指導計画の作成画面より、各種項目を入力していきます。

【印刷画面】

平成25年度 フェイシート (学習面、行動面等の実態)

札幌市立時計台小学校

出席番号 ●●●● ●●●● 在籍学級 知的障がい学級1組1番

氏名 ○○ ○○ 性別 男 担任名

A. 特徴

得意なこと、好きなこと、興味・関心の強いこと

苦手なこと、嫌いなこと、避けなければならぬこと

平成25年度 フェイシート (学習面、行動面等の実態)

札幌市立時計台小学校

出席番号 ●●●● ●●●● 在籍学級 知的障がい学級1組1番

氏名 ○○ ○○ 性別 男 担任名

B. 学習の状況

学習の状況

得意なこと、好きなこと、興味・関心の強いこと

苦手なこと、嫌いなこと、避けなければならぬこと

平成25年度 フェイスシート (保護者の願い等)

所在地

札幌市立時計台小学校

アリスナ	●●●●●●●●	在籍学級	知的障がい学級1組7番
氏名	○○○○	性別	男
姓	○	名	○

D. 長期目標

長期目標	
------	--

E. 生育環境

生育環境	
------	--

F. 意見・思い等

親の意見 の思い	学期	○	度
	今年度		
	次年度への お願い		
保護者の 思い	学期	○	度
	今年度		
	次年度への お願い		
その他			

専門機関
との連携
(保護者
も含む)

平成25年度 フェイスシート (心理検査の結果等)

所在地

札幌市立時計台小学校

アリスナ	●●●●●●●●	在籍学級	知的障がい学級1組7番
氏名	○○○○	性別	男
姓	○	名	○

G. 検査等の結果

学習生活調査の結果

調査項目		生活年数(年)	
社会生活年数(年)		家庭生活年数(年)	

国語生活調査

調査項目		生活年数(年)	
国語生活年数(年)		読書生活年数(年)	

算数生活調査

調査項目		生活年数(年)	
算数生活年数	算数生活年数(年)	算数生活年数(年)	
	算数生活年数(年)	算数生活年数(年)	
	算数生活年数(年)	算数生活年数(年)	
	算数生活年数(年)	算数生活年数(年)	

その他の検査

調査項目		生活年数(年)	
検査名と結果			

平成25年度 後期 支援条件

所在地 札幌市立時計台小学校

札幌市立時計台小学校

アリスナ	●●●●●●●●	在籍学級	知的障がい学級1組7番
氏名	○○○○	性別	男
姓	○	名	○

教科	実習 教科	学習場所		備考		
		特別 支援	通常 学級	アリス 支援	個別 支援	支援 要否
国語		○				
社会		○				
算数		○				
理科		○				
生活科		○				
音楽		○				
図画工作		○				
家庭		○				
体育		○				
道徳		○				
特別活動		○				
園芸		○				
その他(学習以外)		○				
特別支援教育		○				

平成25年度 個別の指導計画（学期）

札幌市立時計台小学校

学年： 1年1組

氏名： ○○ ○○

指導目標			
学期	指導の目標	具体的に何に対応・配慮・支援	評価・次の課題
前期			
後期			

平成25年度 後期 個別の指導計画（学習・生活・社会面）

札幌市立時計台小学校

学年： 1年1組

氏名： ○○ ○○

指導目標			
学習面	指導の目標	具体的に何に対応・配慮・支援	評価・次の課題
学習面			
生活面			

平成25年度 後期 個別の指導計画（教科）

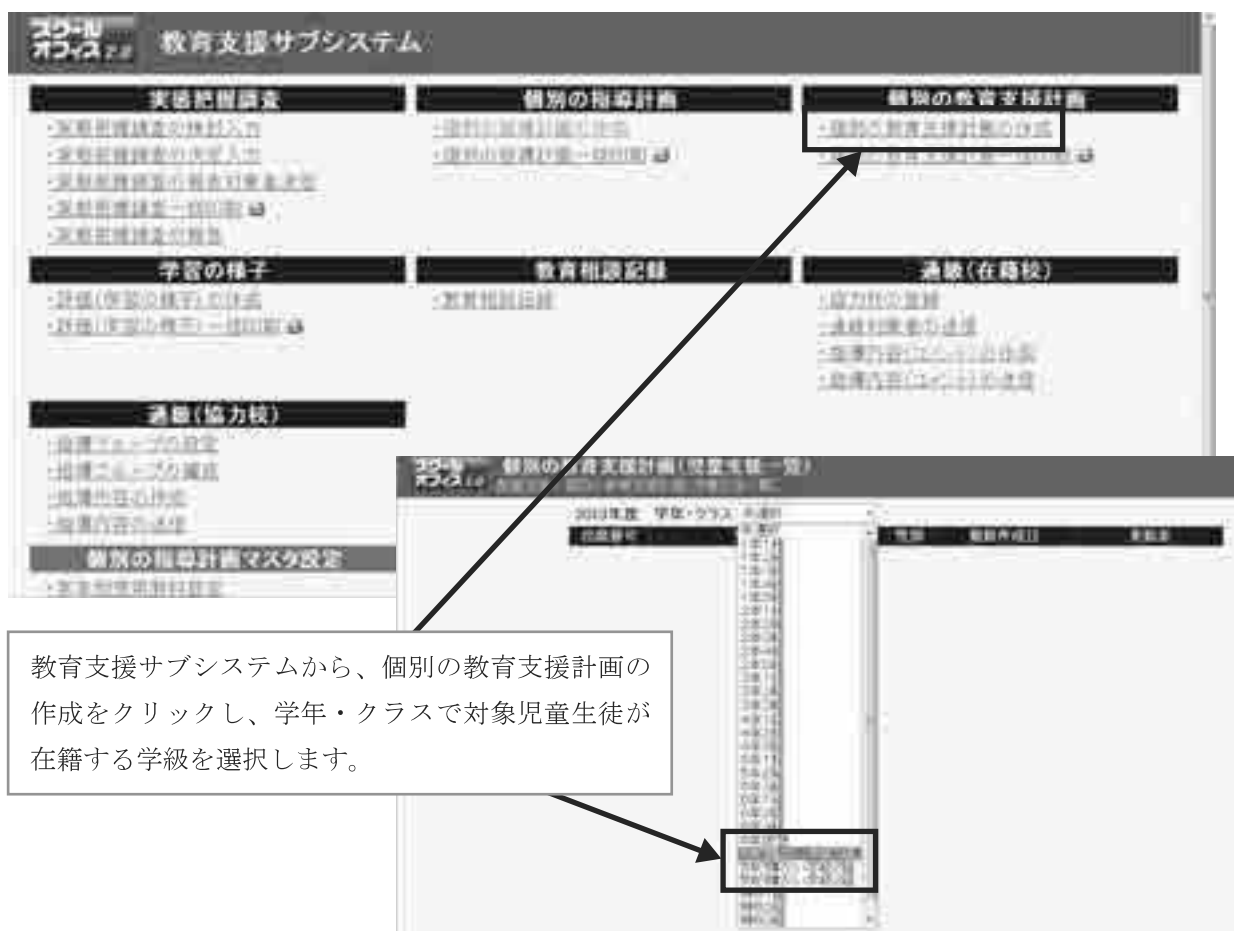
札幌市立時計台小学校

学年： 1年1組

氏名： ○○ ○○

指導目標			
教科	指導の目標	具体的に何に対応・配慮・支援	評価・次の課題

【個別の教育支援計画作成の手順①】【手順②】



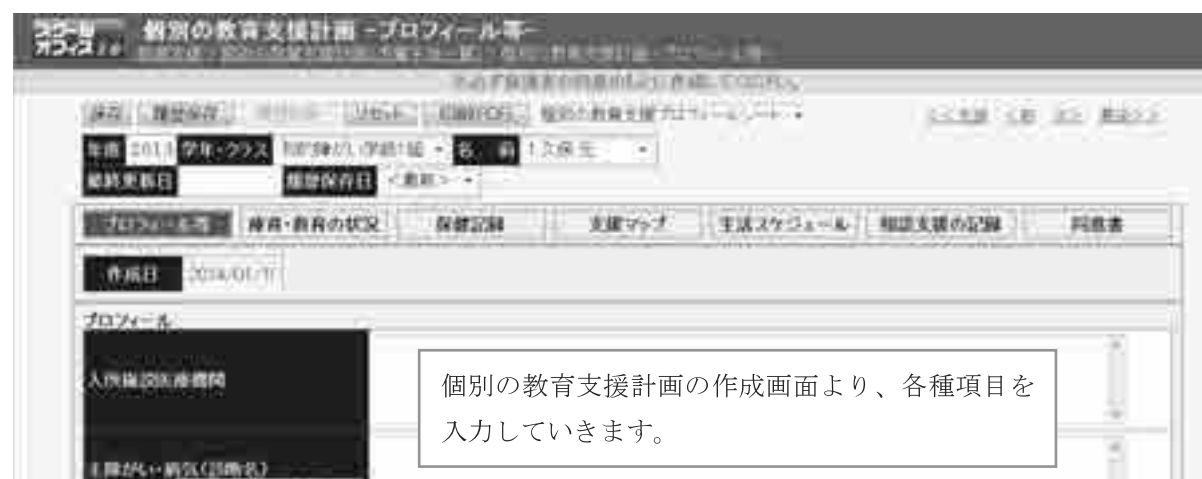
教育支援サブシステムから、個別の教育支援計画の作成をクリックし、学年・クラスで対象児童生徒が在籍する学級を選択します。

【手順③】



児童生徒の一覧が表示されますので、対象児童生徒名を選択します。

【手順④】



個別の教育支援計画の作成画面より、各種項目を入力していきます。

〈同意書〉

保護者各位

個別の教育支援計画作成にあたって

札幌市立検証小学校
校長 ○○ ○○

個別の教育支援計画は、病気や障がいのある子供一人一人の教育的ニーズを把握して、関係者・関係機関の連携協力による継続的な支援を行うことを目的として作成します。個別の教育支援計画作成にあたっては、本人に所属する個人情報を取扱うこととなりますので、下記の事項について了承し、作成に同意いただける場合は、署名・捺印の上、同意書の提出をお願いいたします。

同意書

1 個別の教育支援計画の作成は、コンピュータを活用したシステムで入力し、データの保管や管理は学校及び札幌市教育委員会で行います。
札幌市立の学校への転出や進学の際には、住所などの一部を除いた個別の教育支援計画の情報が転出及び進学先の学校へは引き継がれます。また、本校には、個別の教育支援計画のデータを保存・保管せずに廃棄いたします。

※札幌市立以外の学校へは、作業データを引き継ぐことはできません。紙面により個別の教育支援計画の引き継ぎを行うことは可能です。

2 本人に係る個別の教育支援計画の策定、改訂、活用、評価に必要があるときは、本人に係る個別情報を、本校が本人・保護者以外の関係者(機関)から収集することがあります。ただし、収集できる個人情報は個別の教育支援計画の策定、改訂、活用、評価に関わるものに限るとし、次の事項を除くものとします。

除外事項（除外すべき情報を書いてください）
特になし

平成25年 月 日

1と2の事項を了承した上で、本人の個別の教育支援計画の作成に同意します。

札幌市立検証小学校
校長 ○○ ○○ 様

本人 印
保護者 印

札幌市校務支援システム

ユーザズマニュアル

校務IT化支援システム

教育支援

平成25年4月

【個別の指導計画、個別の教育支援計画作成に係る留意事項】

- ・個別の教育支援計画及び個別の指導計画等の作成については、各学校で用意している様式で作成しても構いません。（サポートプランさっぽろの活用も進めてください）
- ・校務支援システムで作業した場合は、随時加除修正されることから、追記や変更等の処理を行った場合は、忘れずに保存をしてください。
- ・個別の教育支援計画（個別の指導計画）の作成に当たっては、保護者の同意を得て関係機関との連携を図るなど、共通理解を得ながら進めて下さい。

※詳細の入力につきましては、トップ画面から、ヘルプ→マニュアル→教育支援のユーザズマニュアルを参照して下さい。

7 特別支援学校高等部への進路指導について

中学校特別支援学級卒業後の進路として、特別支援学校高等部への進学を希望する場合や通常の学級の学習を進めながら、公立の高等学校を希望する例もみられます。また、通常の学級卒業後の進学先の一つとして、特別支援学校高等部を希望する例もみられます。

特別支援学校高等部には、それぞれ視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者、病弱者（身体虚弱者を含む）である生徒に対する教育を行う学校があり、高等部のみを置く学校と小・中学部を置く特別支援学校に併設している学校があります。また、寄宿舎を併設している学校もあります。

進路指導を進めるに当たっては、生徒や保護者が学校見学や教育相談を通して教育内容等を十分に把握し、一人一人の生徒の教育的ニーズに応じた適切な教育の場を選択していくことが大切です。

(1) 受検までの流れ

各特別支援学校においては、入学を希望する生徒や保護者、学級担任等に対して事前の教育相談を行い、教育内容や学校生活の状況について説明するなど、適切な進路選択のための取組を行っています。

受検する学校を決める前には、必ず教育相談を受けてください。またその際には、個別の教育支援計画や個別の指導計画を活用することが効果的です。

以下に例年の大まかな流れを示します。公立高等学校に比べ、時期的に早めの対応が必要になります。

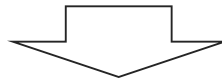
時 期	進 路 の 流 れ
5月～11月	○入学を希望する学校の見学（授業場面や寄宿舎等の見学） ○事前の教育相談（教育内容や学校生活の理解、希望学科の選択など）
11月下旬～	○北海道教育委員会公報「募集要項」公示 ○札幌市立特別支援学校「募集要項」告示
12 月	○中学校へ募集要領等配付の案内 ○中学校から入学を希望する学校へ出願書類請求
1 月 上 旬	○中学校から入学を希望する学校へ入学願書の提出 ○願書提出学校から中学校へ受検票の送付
1 月 下 旬	○入学者選考検査
2 月 中 旬	○合格者発表

(2) 知的障がい特別支援学校高等部の特色

知的障がい特別支援学校高等部は、知的障がいのある生徒に対し、後期中等教育を行う学校であり、普通科を設置する高等部（小・中学部に併設）、職業学科を設置する高等部（高等養護学校及び分校、高等支援学校）、医療的ケアに対応する普通科を設置する高等部（夕張高等養護学校）があります。

※北海道の場合

学科等	普通科	職業学科	医療的ケアに対応した普通科
対象生徒	知的障がいの程度が重度及び重複障がいの生徒	知的障がいの程度が比較的軽い又は比較的重い生徒	重複障がいがあり、医療的ケアや常時介護が必要な生徒
教育内容	日常生活の指導や生活単元学習、作業学習等で保護者や地域の人々の支援の下に、地域社会で生活していくために必要な能力や態度、習慣を育成しています。小・中学部が併設されています。	学科ごとに取り組む作業学習が中心で、勤労の体験を豊かにし、職業自立など社会自立に必要な基礎的、基本的な能力を高め、実践的な態度を育成しています。	日常生活の指導や体力づくり、作業学習等で、生徒一人一人が地域社会で生き生きと豊かに生活していくために必要な能力や態度、習慣を育成します。学校に看護師が24時間常駐しています。



職業学科の種類と学習内容（平成26年度）

障がい程度	学科名	主な学習内容
比較的軽い生徒が対象	農業科	野菜や花などの栽培、家畜の飼育などの学習
	木工科	テーブルやペン立てなど木材製品の製造などの学習
	工業科	コンクリート製品や金属加工製品の製造などの学習
	産業科	陶芸作品やセラミック製品の製造などの学習
	家庭科	手芸作品や被服の制作などの学習
	クリーニング科	衣類や絨毯などの洗濯、乾燥、仕上げなどの学習
	環境・流通サポート科	ビルクリーニングや、書類等の発送事務、商品の梱包・運搬など流通に関する学習
	流通・サービス科	商品管理・事務、清掃等の流通やサービスに関する学習
	福祉サービス科	介護技術や家事援助、接客やサービスなどの学習
	産業総合科	製造、流通、福祉などの複数の作業を組み合わせた学習
生徒が比較的対象	生活園芸科	野菜、果樹及び草花の栽培などの学習
	生活窯業科	セラミック製品の製造、紙等を主材料とする製品の製造などの学習
	生活家庭科	被服の管理、手芸、調理、住居の管理などの学習
	生活技術科	木や紙などの様々な素材を使った製品の製造、リサイクル活動などの学習

札幌近郊の知的障がい特別支援学校高等部

学校名	住所	電話番号
豊明高等養護学校（市立）	北区西茨戸4条1丁目1番1号	774-2222
札幌高等養護学校（道立）	手稲区手稲前田485番地3	685-7744
札幌稲穂高等支援学校（道立）	手稲区稲穂4条7丁目12番1号	695-6922
白樺高等養護学校（道立）	北広島市輪厚621番地1	376-2353
小樽高等支援学校（道立）	小樽市銭箱1丁目10番1号	0134-61-3400
札幌養護学校（道立）	厚別区厚別町山本751番地206	896-1311
札幌養護学校もなみ学園分校（道立）	南区石山東3丁目4番1号	591-8811
札幌養護学校共栄分校（道立）	北広島市共栄274番地1	373-6859
星置養護学校ほしみ高等学園（道立）	手稲区星置3条8丁目2番1号	682-5110

※札幌市では、平成29年度に、市立高等支援学校を真駒内小学校跡地に新設する予定です。